2024年3月末

ニッセイ投資型年金（標準型）
ドリームメイトOS

－無配当変額年金保険（H13）－

特 別 勘 定 の 運 用 概 況

1　特別勘定のラインアップ
2　特別勘定の運用状況（ユニット価格および資産残高）
3　ユニット価格とユニット価格騰落率の状況
4　お客様にご負担いただく費用について
（参考）組入投資信託の運用レポート

【ご留意いただきたい事項】

■ 当資料は、『ニッセイ投資型年金（標準型）ドリームメイトOS』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。

■ 当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

■ 特別勘定のユニット価格の値動きは、特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の値動きとは異なります。これは、特別勘定が投資信託のほかに保険契約の異動等に備え一定の現預金等を保有していることや、ユニット価格の計算にあたり、保険契約関係費等を控除することによります。

■ お受取りいただく合計額が一時払保険料を下回ることがあります。
当商品は、国内外の株式・債券等で運用しており、運用実績にもとづいて死亡給付金額や積立金額・解約払戻金額等が日々増減しますので、株価や債券価格の下落、為替の変動により、積立金額、解約払戻金額等が一時払保険料を下回ることがあり、損失が生じる可能性があります。

■ 当商品の年金額はご加入時に定まるものではありません。

年金額は年金支払開始日の前日における積立金の合計額および年金支払開始日における基礎率（予定利率、予定死亡率等）によって計算されるもので、ご加入時には将来受取る年金額は定まっていません。

■ 当商品にかかる費用については、《4　お客様にご負担いただく費用について》をご覧ください。

【新規のご契約のお取扱いはしておりません。（増額につきましては、引続きお取扱いしております。）】

詳しくは、変額保険販売資格を持った生命保険募集人までお気軽にご相談ください。

引受保険会社：
日本生命保険相互会社

〒113－8661
東京都文京区本駒込2－28－8　文京グリーンコート
ニッセイダイレクト事務センター　電話番号0120－562－186（通話料無料）
【受付時間】月～金曜日9：00～17：00（祝日、12／31～1／3を除く）
ホームページアドレス　https://www.nissay.co.jp

募集代理店：
岡三証券株式会社

生23－3588，投信業務管理G

特 別 勘 定 の 運 用 概 況

＜ ニッセイ投資型年金（標準型）ドリームメイトOS ＞

1 特別勘定のラインアップ

ﾌｧﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ	特別勘定名	＜主たる投資対象となる投資信託／投資信託委託会社＞ 投資信託の運用方針／投資リスク	ベンチマーク	信託報酬率
2135	日本株式型 （FI－JG）	＜ﾌｨﾃﾞﾘﾃｨ･日本成長株･ﾌｧﾝﾄﾞVA3※1　／ﾌｨﾃﾞﾘﾃｨ投信＞ 主として日本の株式に投資を行ないます。銘柄選択にあたっては、独自の企業調査にもとづき、長期的なスタンスでの成長性を重視します。株式の組入比率は、原則として高位を維持します。ただし、市況動向等により弾力的に変更を行なう場合があります。 【投資リスク】主に「株式の価格変動リスク」などがあります。	TOPIX （配当金込）	年率0．968% （税抜0．88%）
2134	日本株式型 （NI－TX）	＜ﾆｯｾｲ国内株式ｲﾝﾃﾞｯｸｽSA※1　／ﾆｯｾｲｱｾｯﾄﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ＞ 日本の証券取引所上場株式を実質的な主要投資対象とし、TOPIX（東証株価指数）の動きに連動する投資成果を目標とした運用を行います。銘柄選定は原則として株式会社ニッセイ基礎研究所が独自に開発したインデックス運用モデルを利用して行います。外貨建資産への投資は行いません。 【投資リスク】主に「株式の価格変動リスク」などがあります。	TOPIX （東証株価指数）	年率0．110% （税抜0．10%）
2153	世界株式型 （NP－GC）	＜ﾆｯｾｲ/ﾊﾟﾄﾅﾑ･ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ･ｺｱ株式SA※1　／ﾆｯｾｲｱｾｯﾄﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ＞ 日本を除く世界主要先進国の株式を実質的な主要投資対象とし、投資信託財産の中長期的な成長を目指します。投資スタイルは成長株（グロース）型や割安株（バリュー）型などにあらかじめ限定せず、国・業種・銘柄の各要素の総合的な分析により銘柄選択およびポートフォリオの構築を行います。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。 【投資リスク】主に「株式の価格変動リスク」、「為替変動リスク」などがあります。	MSCIコクサイ 指数（円ベース）	年率1．133% （税抜1．03%）
2142	世界公社債型 （NP－GB）	＜ﾆｯｾｲ/ﾊﾟﾄﾅﾑ･ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ債券SA※1　／ﾆｯｾｲｱｾｯﾄﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ＞ 日本を除く世界主要先進国の公社債を実質的な主要投資対象とし、投資信託財産の中長期的な成長を目指します。公社債の実質組入比率は原則として高位を保ちます。為替については公社債とは独立投資対象と捉え、通貨配分のコントロールなどにより、運用効率の向上、収益の確保を図ります。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。 【投資リスク】主に「金利変動リスク」、「為替変動リスク」などがあります。	FTSE世界国債 インデックス （除く日本、円ベース）	年率0．858% （税抜0．78%）
2146	世界公社債型 （NP－US）	＜ﾆｯｾｲ/ﾊﾟﾄﾅﾑ･米国ｲﾝｶﾑｵｰﾌﾟﾝSA※1　／ﾆｯｾｲｱｾｯﾄﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ＞ 米ドル建ての多種多様な債券に分散投資を行い、インカム・ゲイン（利子・配当等収益）を中心とした収益の確保に努めます。運用にあたっては、米国ボストンで資産運用業務を行う「パトナム・インベストメンツ」のグループ会社である「ザ・パトナム・アドバイザリー・カンパニー・エルエルシー」に運用指図に関する権限（国内の短期金融資産の運用指図に関する権限を除きます。）を委託します。外貨建資産の為替変動リスクに対しては、原則として為替ヘッジを行いません。 【投資リスク】主に「金利変動リスク」、「為替変動リスク」などがあります。	ブルームバーグ 米国総合インデックス （円換算ベース）	年率0．858% （税抜0．78%）
2105	バランス型 （NP－50）	＜ﾆｯｾｲ/ﾊﾟﾄﾅﾑ･ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙﾊﾞﾗﾝｽ(標準型)SA※1　／ﾆｯｾｲｱｾｯﾄﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ＞ 日本を含む世界各国の株式および債券を実質的な主要投資対象とし、国内株式・国内債券・海外株式・海外債券への分散投資を通じて、リスクを低減しつつ投資信託財産の中長期的な成長を目指します。株式・債券へおおむね50%ずつ投資を行い、外貨建資産の実質組入比率を30%程度に保ち、中位のリスク・リターンを目指します。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。 【投資リスク】 主に「株式の価格変動リスク」、「金利変動リスク」、「為替変動リスク」などがあります。	【各マザーファンド】 ■国内株式 TOPIX（東証株価指数） （配当込み） ■国内債券 NOMURA－BPI国債 インデックス ■海外株式 MSCIコクサイ・ インデックス （配当込み、円換算ベース） ■海外債券 FTSE世界国債 インデックス （除く日本、円換算ベース）	年率0．715% （税抜0．65%）
2143	外国マネー型 （GS－US）	＜米ﾄﾞﾙ･ﾏﾈｰ･ﾌｧﾝﾄﾞ VA※1　／ｺﾞｰﾙﾄﾞﾏﾝ･ｻｯｸｽ･ｱｾｯﾄ･ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ＞ 米ドル建ての外国投資信託である「ゴールドマン・サックス・US$・リキッド・リザーブズ・ファンド」受益証券への投資を通じて、短期金融商品等に投資することにより、米ドルベースでの元本保全に配慮しつつ、安定した収益の確保を目指します。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。 【投資リスク】主に「金利変動リスク」、「為替変動リスク」などがあります。	－	年率0．1375% （税抜0．125%） 〔実質年率 0．3375% （税抜0．325%） 程度〕※2
2161	日本マネー型 （A）	コールローンや預金などの短期金融商品に投資し、安定したインカムゲインを追求します。 なお、当特別勘定では、日本生命が直接運用します。 【投資リスク】主に「金利変動リスク」、「信用リスク」などがあります。	－	－

※1 適格機関投資家専用に設定される私募投資信託です。適格機関投資家向けであることを示す名称（適格機関投資家限定など）は省略して表記しています。

※2 米ﾄﾞﾙ･ﾏﾈｰ･ﾌｧﾝﾄﾞ VAは、外国投資信託を主要投資対象とするファンドであり、投資対象とする投資信託の信託報酬の平均が当該投資信託の純資産総額に対して年0．2%程度であるため、実質的な信託報酬は純資産総額に対して合計で0．3375%（税抜0．325%）程度となります。

■ 主たる投資対象となる投資信託の組入比率は、原則高位を維持しますが、保険契約の異動等に備え一定の現預金等を保有します。

■ 《1 特別勘定のラインアップ》に記載の事項は概要を示しています。詳細については、別途ご提供する「特別勘定のしおり」をご確認ください。

■当資料は、『ニッセイ投資型年金（標準型）ドリームメイトOS』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。

■当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

■特別勘定のユニット価格の値動きは、特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の値動きとは異なります。これは特別勘定が投資信託のほかに保険契約の異動等に備え、一定の現預金等を保有していることや、ユニット価格の計算にあたり、保険契約関係費等を控除することによります。

■巻頭に《ご留意いただきたい事項》を記載しておりますので、必ずご確認ください。

他のページもご覧ください。

生23－3588，投信業務管理G

特 別 勘 定 の 運 用 概 況

＜ ニ ッ セ イ 投 資 型 年 金 （ 標 準 型 ） ド リ ー ム メ イ ト OS ＞

2 特別勘定の運用状況 （ユニット価格および資産残高）

（2024年3月31日現在）

ﾌｧﾝﾄﾞｺｰﾄﾞ	特別勘定名	ユニット価格（円）			主たる投資対象となる投資信託			資産残高（百万円）
		今月末	騰落率	前月末		投信会社	組入比率	
2135	日本株式型（FI－JG）	35，053	3．66%	33，815	フィデリティ・日本成長株・ファンドVA3（適格機関投資家専用）	フィデリティ投信	97．0%	50
2134	日本株式型（NI－TX）	31，285	4．14%	30，042	ニッセイ国内株式インデックスSA（適格機関投資家限定）	ニッセイアセットマネジメント	97．0%	15
2153	世界株式型（NP－GC）	40，399	3．49%	39，035	ニッセイ／パトナム・グローバル・コア株式SA（適格機関投資家限定）	ニッセイアセットマネジメント	97．1%	1
2142	世界公社債型（NP－GB）	13，892	1．08%	13，744	ニッセイ／パトナム・グローバル債券SA（適格機関投資家限定）	ニッセイアセットマネジメント	97．0%	13
2146	世界公社債型（NP－US）	15，635	1．30%	15，433	ニッセイ／パトナム・米国インカムオープンSA（適格機関投資家限定）	ニッセイアセットマネジメント	97．0%	64
2105	バランス型（NP－50）	17，869	1．83%	17，547	ニッセイ／パトナム・グローバルバランス（標準型）SA（適格機関投資家限定）	ニッセイアセットマネジメント	97．0%	76
2143	外国マネー型（GS－US）	9，653	0．70%	9，586	米ドル・マネー・ファンド VA	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント	97．3%	0
2161	日本マネー型（A）	6，877	－0．15%	6，887	（当特別勘定は日本生命が直接運用します）	－	－	77

※ ユニット価格（1万口当り）は、円未満を切り捨てて表示しています。
※ 資産残高の金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。
※ 投資信託の組入比率は、発注等を加味した各特別勘定の実質的な組入比率です。
※ 日本マネー型（A）の資産の内訳

国債	0.0%
現預金・ｺｰﾙﾛｰﾝ等	100.0%
合計	100.0%

■当資料は、『ニッセイ投資型年金（標準型）ドリームメイトOS』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。
■当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
■特別勘定のユニット価格の値動きは、特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の値動きとは異なります。これは特別勘定が投資信託のほかに保険契約の異動等に備え、一定の現預金等を保有していることや、ユニット価格の計算にあたり、保険契約関係費等を控除することによります。
■巻頭に《ご留意いただきたい事項》を記載しておりますので、必ずご確認ください。

生23－3588，投信業務管理G

3 ユニット価格とユニット価格騰落率の状況

（2024年3月31日現在）

日本株式型（ＦＩ－ＪＧ）

ユニット価格騰落率（%）

1カ月	3カ月	6カ月	1年	設定来
3. 66	13. 29	15. 39	25. 16	250. 53

日本株式型（ＮＩ－ＴＸ）

ユニット価格騰落率（%）

1カ月	3カ月	6カ月	1年	設定来
4. 14	17. 00	18. 71	37. 39	212. 86

世界株式型（ＮＰ－ＧＣ）

ユニット価格騰落率（%）

1カ月	3カ月	6カ月	1年	設定来
3. 49	19. 43	27. 01	43. 97	303. 99

世界公社債型（ＮＰ－ＧＢ）

ユニット価格騰落率（%）

1カ月	3カ月	6カ月	1年	設定来
1. 08	3. 63	6. 45	12. 44	38. 93

世界公社債型（ＮＰ－ＵＳ）

ユニット価格騰落率（%）

1カ月	3カ月	6カ月	1年	設定来
1. 30	5. 47	6. 27	13. 24	56. 35

バランス型（ＮＰ－５０）

ユニット価格騰落率（%）

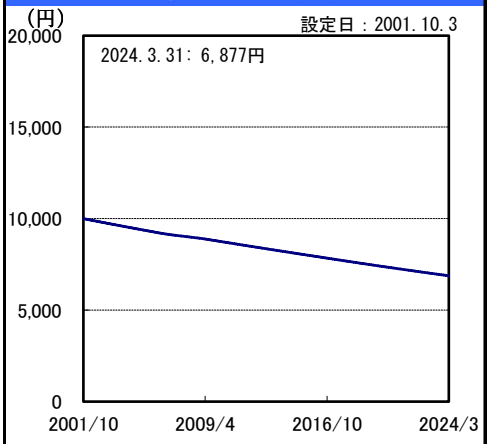
1カ月	3カ月	6カ月	1年	設定来
1. 83	7. 26	8. 66	15. 50	78. 69

外国マネー型（ＧＳ－ＵＳ）

ユニット価格騰落率（%）

1カ月	3カ月	6カ月	1年	設定来
0. 70	7. 16	2. 36	15. 31	−3. 46

日本マネー型（Ａ）



ユニット価格騰落率（%）

1カ月	3カ月	6カ月	1年	設定来
−0. 15	−0. 43	−0. 87	−1. 74	−31. 23

■当資料は、『ニッセイ投資型年金（標準型）ドリームメイトOS』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。
■当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
■特別勘定のユニット価格の値動きは、特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の値動きとは異なります。これは特別勘定が投資信託のほかに保険契約の異動等に備え、一定の現預金等を保有していることや、ユニット価格の計算にあたり、保険契約関係費等を控除することによります。
■巻頭に《ご留意いただきたい事項》を記載しておりますので、必ずご確認ください。

生23－3588，投信業務管理G

4 お客様にご負担いただく費用について

＊以下内容は将来変更されることがあります。

■ 据置（運用）期間中の費用

＜すべてのご契約者にご負担いただく費用＞

次の費用を控除したうえでユニット価格は計算されます。

項目	目的	費用	時期
保険契約関係費	当保険契約の締結および維持などに必要な費用ならびに基本給付金額を最低保証するための費用および災害死亡給付金を支払うための費用。	特別勘定の資産総額に対して ・・・年率1．75％	特別勘定の資産総額に対して年率1．75％／365日を毎日控除します。
資産運用関係費（※1）	特別勘定の運用にかかわる費用。 特別勘定の投資対象となる投資信託の信託報酬などが含まれます。	特別勘定ごとに異なります。 信託報酬率については、《1　特別勘定のラインアップ（P2）》をご参照ください。	各特別勘定の資産総額から所定の金額を毎日控除します。

※1 資産運用関係費には、信託報酬のほか信託事務の諸費用等、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金が含まれますが、費用の発生前に金額や割合を確定することが困難なため表示することができません。お客様はこれらの費用を間接的に負担することとなります。資産運用関係費は、運用手法の変更、運用資産額の変動等の理由により、将来変更される可能性があります。

＜特定のご契約者にご負担いただく費用＞

・特別勘定のユニット価格を計算した後に特定のご契約者にご負担いただきます。

項目	費用	時期
保険契約維持費	日本生命でご加入いただいているニッセイ投資型年金（標準型）の基本給付金額の合計額が200万円未満のとき（※2） 各契約から毎月・・・400円	契約時および月ごとの応当日の翌営業日に積立金から控除します。
貸付利息	日本生命所定の利率	契約応当日の翌営業日に積立金から控除します。
解約控除	契約日（増額分については増額日。以下同じ。）から解約日までの年数が10年未満の場合に、契約日からの経過年数に応じ、基本給付金額に対して・・・ 8．0％～0．8％（下表参照）	解約時に積立金から控除します。
	契約日（増額分については増額日。以下同じ。）から減額日までの年数が10年未満の場合に、契約日からの経過年数に応じ、減額する基本給付金額（※3）に対して・・・ 8．0％～0．8％（下表参照）	減額時に基本給付金額の減額分に対応する積立金から控除します。

※2 既に成立が確認されている契約および増額に基づいて判定を行います。
※3 増額が行われたご契約の減額については、契約日からの基本給付金額部分、増額日の古い基本給付金額部分の順で減額を行い、それぞれの経過年数に応じた解約控除を積立金から差引きます。

解約控除率

契約日からの経過年数	1年未満	1年以上2年未満	2年以上3年未満	3年以上4年未満	4年以上5年未満	5年以上6年未満	6年以上7年未満	7年以上8年未満	8年以上9年未満	9年以上10年未満
基本給付金額に対する解約控除率	8.0%	7.2%	6.4%	5.6%	4.8%	4.0%	3.2%	2.4%	1.6%	0.8%

■ 年金支払期間中の費用

次の費用を控除したうえで年金額は計算されます。年金特約付加による年金支払の場合も同様です。

年金種類	5年確定年金	左記以外
保険契約関係費	支払年金額に対して・・・0．58％	支払年金額に対して・・・1．00％

年金支払開始日以降、年1回の年金支払日に責任準備金から控除されます。
＊ 年金特約の年金については2017年4月1日以降、主契約の年金については2017年7月1日以降、上記の率が適用されます。
＊ 年金支払期間中の費用は、将来変更される可能性があります。

当商品に係る費用の合計額は《据置（運用）期間中の費用（「保険契約関係費」・「資産運用関係費」）》《年金支払期間中にかかる費用（保険契約関係費）》の合計となります。また、特定のお客様には《保険契約維持費》《貸付利息》《解約控除》がかかります。

ご契約に際しては、「特に重要なお知らせ（契約概要・注意喚起情報）」「ご契約のしおり－約款」「特別勘定のしおり」を必ずご確認ください。

■当資料は、『ニッセイ投資型年金（標準型）ドリームメイトOS』の各特別勘定について運用状況等を開示するための資料です。
■当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
■特別勘定のユニット価格の値動きは、特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の値動きとは異なります。これは特別勘定が投資信託のほかに保険契約の異動等に備え、一定の現預金等を保有していることや、ユニット価格の計算にあたり、保険契約関係費等を控除することによります。
■巻頭に《ご留意いただきたい事項》を記載しておりますので、必ずご確認ください。

ニッセイ投資型年金

組入投資信託の運用レポート

【基準日】2024年3月29日現在

【特別勘定名】日本株式型（FI－JG）
【投資信託名】フィデリティ・日本成長株・ファンドVA3
（適格機関投資家専用）

【投資信託委託会社】
フィデリティ投信株式会社

■当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。
当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
■当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。
また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
■特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

① 主として日本株を投資対象とします。
② 個別企業分析により、成長企業を選定し、利益成長性等と比較して妥当と思われる株価水準で投資を行ないます。

商品概要

形　態	追加型投信／国内／株式
投資対象	日本の株式等
設 定 日	2001年11月29日
信託期間	原則無期限
決 算 日	原則、毎年11月30日(休業日のときは翌営業日)

設定来の運用実績　（2024年3月29日現在）

(2001. 11. 29=100)

（設定時）

※ファンド設定時（2001年11月29日）を100として指数化。※基準価額は運用管理費用控除後のものです。※累積投資額は、収益分配金を再投資した実績評価額です。ただし、購入時手数料および収益分配金にかかる税金は考慮していません。

累積リターン　（2024年3月29日現在）

	直近1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	3.93%	14.26%	16.98%	28.36%	29.10%	307.45%
ベンチマーク	4.44%	18.14%	20.55%	41.34%	52.53%	303.09%

※ 累積リターンは、収益分配金を再投資することにより算出された収益率です。
※ ベンチマーク：TOPIX（配当込）
＊TOPIX（配当込）は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出されており、配当を考慮したものです。
＊東証株価指数（TOPIX）（以下「TOPIX」という。）の指数値及びTOPIXに係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、TOPIXの指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、JPXにより提供、保証又は販売されるものではなく、本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責任を負いません。

過去5期分の収益分配金（1万口当たり／税込）

第 18期(2019.12.02)	----------	0円
第 19期(2020.11.30)	----------	0円
第 20期(2021.11.30)	----------	0円
第 21期(2022.11.30)	----------	0円
第 22期(2023.11.30)	----------	0円

純資産総額	1,475.5 億円	（2024年3月29日現在）

コメント　（2024年3月29日現在）

当月の東京株式市場は、日銀のマイナス金利政策が解除されてデフレ脱却期待が高まり、日経平均株価は史上最高値を更新しました。
前月からの上昇の勢いを受け継ぎ、日経平均株価は月初に史上初となる4万円の大台に到達しました。その後は米半導体株の下落や、日銀の政策変更を睨んで円高が進んだことなどがマイナス要因となって反落を強いられましたが、春闘で昨年よりも高い賃上げ率が確認されてデフレ脱却期待が高まると、市場で日銀の政策転換の織り込みが進み、株価は力強く上昇しました。日銀はマイナス金利や長短金利操作、上場投資信託買い入れなどの政策の終了を決定した上で、緩和的な金融環境を継続すると強調した一方、米連邦準備制度理事会は年内3回の利下げを行う方針を維持し、日米の金融政策決定会合が大方の事前想定通りに通過したことが株価を一段と押し上げました。日経平均株価は一時41,000円台に乗せるなど、終値で史上最高値を再び更新した後、月末にかけては利益確定売りや3月期決算企業の配当落ちの影響などからやや調整しましたが、そのまま4万円台を維持して月を終えました。
月間の騰落率は、TOPIX（配当込）が＋4.44%、日経平均株価は＋3.07%でした。
※上記コメントは、資料作成時点におけるもので将来の市場環境等の変動等を保証するものではありません。

組入上位10銘柄（マザーファンド・ベース）　（2024年2月29日現在）

	銘 柄	業 種	比率
1	三菱UFJﾌｨﾅﾝｼｬﾙ･ｸﾞﾙｰﾌﾟ	銀行業	4.0%
2	ｷｰｴﾝｽ	電気機器	3.9%
3	東京ｴﾚｸﾄﾛﾝ	電気機器	3.8%
4	ｿﾆｰｸﾞﾙｰﾌﾟ	電気機器	3.3%
5	三井住友ﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ	銀行業	3.1%
6	日立製作所	電気機器	3.1%
7	伊藤忠商事	卸売業	3.0%
8	信越化学工業	化学	2.9%
9	ﾄﾖﾀ自動車	輸送用機器	2.4%
10	東京海上ﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ	保険業	2.1%

（ 組入銘柄数 ： 178 ）　上位10銘柄合計　31.6%
（対純資産総額比率）

ポートフォリオの状況（マザーファンド・ベース）　（2024年2月29日現在）

資産別組入状況

株式	99.0%
新株予約権証券(ﾜﾗﾝﾄ)	－
投資信託・投資証券	－
現金・その他	1.0%

市場別組入状況

東証プライム	96.4%
東証スタンダード	2.0%
東証グロース	0.5%
その他市場	－

組入上位5業種

電気機器	22.1%
銀行業	8.5%
化学	7.9%
輸送用機器	7.5%
卸売業	6.3%

（対純資産総額比率）

＊各々のグラフ、表にある比率は、それぞれの項目を四捨五入して表示しています。
＊業種は東証33業種に準じて表示しています。
＊未払金等の発生により「現金・その他」の数値がマイナスになることがあります。

当資料は、情報提供を目的としたものであり、ファンドの推奨（有価証券の勧誘）を目的としたものではありません。本資料に記載の内容は将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。当資料は、信頼できる情報をもとにフィデリティ投信が作成しておりますが、厳密な意味での正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。上記情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。

生23－3588，投信業務管理G

ニッセイ投資型年金

組入投資信託の運用レポート

【基準日】2024年3月29日現在

【特別勘定名】日本株式型(NI－TX)
【投資信託名】ニッセイ国内株式インデックスSA(適格機関投資家限定)

【投資信託委託会社】
ニッセイアセットマネジメント株式会社

■当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。
当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
■当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。
また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
■特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

◆運用の特徴

○TOPIXをベンチマークとし、当該ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
○運用効率向上のため、ファミリーファンド方式を活用し、マザーファンドで現物株式の運用を行います。

◆ 設定来の運用実績

※上記のグラフは設定日を100として、指数化したものです。
※当ファンドの信託報酬率は純資産総額に対し年率0.11%
(税抜　年率0.10%)です。
※基準価額の算出にあたっては信託報酬を控除してあります。

◆基準価額等

基準価額	37,760円
前月末比	1,600円
純資産総額	99億円

◆組入比率

	組入比率
マザーファンド	100.0%
先物	－
短期金融資産	0.0%
合計	100.0%

※対純資産総額比

◆資産構成比率

		構成比率
株式		100.1%
	うち現物	97.6%
	うち先物	2.5%
短期金融資産		-0.1%

※マザーファンド／対純資産総額比

◆運用実績(税引前分配金再投資基準価額の騰落率)

	1ヵ月間	2ヵ月間	3ヵ月間	6ヵ月間	1年間	2年間	3年間	設定来
ファンド	4.42%	9.55%	18.09%	20.47%	41.15%	49.04%	51.83%	277.60%
TOPIX	3.47%	8.53%	17.00%	19.16%	38.19%	42.24%	41.69%	163.62%

※TOPIXは設定日の終値を起点として計算しています。

◆組入上位10業種

	業種	ファンド	ベンチマーク
1	電気機器	17.4%	17.4%
2	輸送用機器	9.5%	9.5%
3	卸売業	7.5%	7.4%
4	銀行業	7.4%	7.4%
5	情報・通信業	7.2%	7.3%
6	化学	5.7%	5.7%
7	機械	5.6%	5.6%
8	サービス業	4.5%	4.5%
9	医薬品	4.2%	4.3%
10	小売業	4.2%	4.2%

※マザーファンド／対組入株式評価額比

◆組入上位10銘柄

(組入銘柄数:1701銘柄)

	銘柄	ファンド	ベンチマーク
1	トヨタ自動車	5.3%	5.3%
2	三菱UFJフィナンシャル・グループ	2.4%	2.4%
3	ソニーグループ	2.3%	2.3%
4	東京エレクトロン	2.1%	2.1%
5	三菱商事	1.9%	1.8%
6	キーエンス	1.8%	1.8%
7	日立製作所	1.7%	1.7%
8	三井住友フィナンシャルグループ	1.6%	1.6%
9	信越化学工業	1.5%	1.5%
10	三井物産	1.4%	1.4%

※マザーファンド／対組入株式評価額比

■当資料はニッセイアセットマネジメント株式会社が信頼できると思われる情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
■上記の実績・データ等は過去のもので、将来の運用成果等を保証するものではありません。
■上記に示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

生23－3588，投信業務管理G

ニッセイ投資型年金　**組入投資信託の運用レポート**　【基準日】2024年3月29日現在

【特別勘定名】世界株式型（NP－GC）
【投資信託名】ニッセイ／パトナム・グローバル・コア株式SA
（適格機関投資家限定）

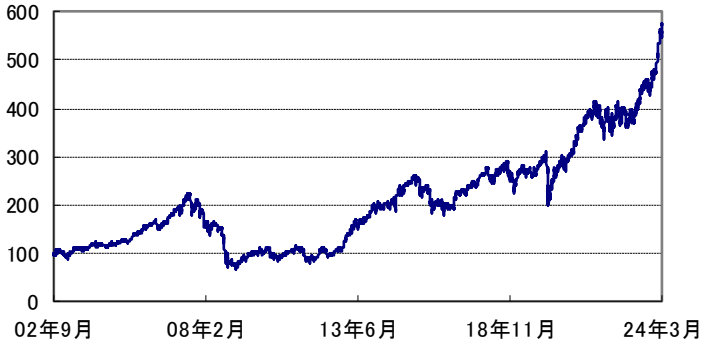
【投資信託委託会社】
ニッセイアセットマネジメント
株式会社

■当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。
当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
■当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。
また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
■特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

◆運用の特徴

ＭＳＣＩコクサイ・インデックス（配当除き、円ﾍﾞｰｽ）をベンチマークとし、当該ベンチマークを中長期的に上回る収益の獲得を目指します。
運用効率向上のため、ファミリーファンド方式を活用し、マザーファンドで現物株式の運用を行います。

◆設定来の運用実績



注）上記のグラフは設定日を100として、指数化したものです。当ファンドの信託報酬率は純資産総額に対し年率1.133%（税抜　年率1.03%）です。基準価額の算出にあたっては信託報酬を控除してあります。

◆基準価額等

基準価額	57,558円
前月末比	2,085円
純資産総額	178万円

◆組入比率

	組入比率
マザーファンド	100.0%
先物	－
短期金融資産	0.0%
合計	100.0%

※対純資産総額比

◆資産構成比率

海外株式	95.4%
うち現物	95.4%
うち先物	－
短期金融資産	4.6%

※マザーファンド/対純資産総額比

◆運用実績（税引前分配金再投資基準価額の騰落率）

	1ヵ月間	3ヵ月間	6ヵ月間	1年間	3年間	設定来
ファンド	3.76%	20.61%	29.09%	48.19%	66.53%	475.58%
ベンチマーク	3.85%	16.05%	22.10%	42.03%	70.28%	500.15%

※上記の騰落率は、あくまで参考データとする目的で過去の実績を示したものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

◆組入上位国

	国	ファンド	ベンチマーク
1	アメリカ	82.9%	75.5%
2	フランス	3.9%	3.4%
3	イギリス	3.5%	4.0%
4	デンマーク	2.6%	1.0%
5	カナダ	2.4%	3.3%
6	オランダ	2.0%	1.4%
7	ドイツ	1.4%	2.4%
8	香港	0.6%	0.5%
9	スイス	0.6%	2.6%
10	－	－	－

※マザーファンド/対組入株式評価額比
※国にはこれに準ずる地域区分を含みます。
以下同じです。

◆組入上位銘柄

	銘柄	国	業種	解説	比率
1	マイクロソフト	アメリカ	情報技術	ソフトウエア製品の開発、製造、ライセンス供与、販売およびサポートを手掛ける。	4.8%
2	エヌビディア	アメリカ	情報技術	3次元（3D）グラフィックスプロセッサーと関連ソフトウエアの設計・開発・販売会社。	4.7%
3	アップル	アメリカ	情報技術	パソコンおよび関連製品と移動通信機器等のデザイン、製造、販売を手掛ける。	4.6%
4	アマゾン・ドット・コム	アメリカ	一般消費財・サービス	オンライン販売会社。幅広い商品の小売を手掛ける。商品直送サービスなども提供する。	3.8%
5	ウォルマート	アメリカ	生活必需品	小売スーパー・チェーン。ディスカウントストア、スーパーセンター、および住宅隣接型の店舗を経営する。	2.9%
6	ボストン・サイエンティフィック	アメリカ	ヘルスケア	医療器具メーカー。最小侵襲医療具の開発、製造、販売に従事する。	2.9%
7	インガソール・ランド	アメリカ	資本財・サービス	フロー制御機器メーカー。真空装置、ボトル吹き込み成形機、ポンプ、および空気とガスの圧縮機を提供する。世界各地で事業を展開。	2.6%
8	ビザ	アメリカ	金融	クレジットカード会社。	2.5%
9	イーライリリー・アンド・カンパニー	アメリカ	ヘルスケア	製薬会社。人間と動物を対象とする医薬品の発見・開発・製造・販売を手掛ける。	2.2%
10	コンステレーション・エナジー	アメリカ	公益事業	エネルギー会社。炭素を排出しないエネルギー、持続可能なソリューションを生産する。	2.2%

※マザーファンド/対組入株式評価額比
※業種はＧＩＣＳ分類（セクター）によるものです。なお、ＧＩＣＳに関する知的財産所有権はＳ＆ＰおよびMSCI Inc.に帰属します。

◆運用の概況

当月の世界株式市場は、欧米主要中央銀行のハト派（金融引き締めに慎重な姿勢）的な見通しや、生成人工知能（AI）開発を支える半導体関連需要への根強い期待などから、上昇しました。

前半は、2月の米サプライマネジメント協会（ISM）製造業景況感指数の低下や欧州中央銀行（ECB）の景気見通し下方修正などから、欧米主要中央銀行の利下げ期待が高まる一方で、一部テクノロジー関連株に利益確定の動きが目立ったこと、2月の米消費者物価指数（CPI）の上昇率が加速したことから利下げに対する慎重な見方もあり、方向感に欠ける展開となりました。

後半は、米エヌビディアの年次開発者会議に注目が集まり、AI向け半導体需要への高い期待が相場を下支えしたことに加え、米連邦公開市場委員会（FOMC）で年内の利下げ見通しが据え置かれたことなどが金融引き締めに慎重な姿勢と捉えられたこと、スイス国立銀行（中央銀行）の利下げ転換などから欧米の利下げに対する期待が高まり、景気回復を見込んだセクターローテーション（景気の局面ごとに有望な業種別銘柄群に投資対象を切り替えていく戦略）とみられる動きにより押し上げられるかたちとなりました。

当月の運用については、ベンチマークに比べてヘルスケア、情報技術セクター等を重視し、コミュニケーション・サービス、エネルギーセクター等には慎重なスタンスとしました。

注）当資料は信頼できると思われる情報に基づきニッセイアセットマネジメントにより作成されていますが、ニッセイアセットマネジメントはその正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

ニッセイ投資型年金

組入投資信託の運用レポート

【基準日】2024年3月29日現在

【特別勘定名】世界公社債型（NP－GB）
【投資信託名】ニッセイ／パトナム・グローバル債券SA（適格機関投資家限定）

【投資信託委託会社】
ニッセイアセットマネジメント
株式会社

■当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。
当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
■当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。
また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
■特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

◆運用の特徴

ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本、円ﾍﾞｰｽ）をベンチマークとし、当該ベンチマークを中長期的に上回る収益の獲得を目指します。
運用効率向上のため、ファミリーファンド方式を活用し、マザーファンドで現物債券の運用を行います。

◆設定来の運用実績

注）上記のグラフは設定日を100として、指数化したものです。当ファンドの信託報酬率は純資産総額に対し年率0.858%（税抜 年率0.78%）です。基準価額の算出にあたっては信託報酬を控除してあります。

◆基準価額等

基準価額	20,757円
前月末比	260円
純資産総額	498百万円

◆組入比率

	組入比率
マザーファンド	100.0%
先物	－
短期金融資産	0.0%
合計	100.0%

※対純資産総額比

◆資産構成比率

海外債券	93.1%
うち現物	93.1%
うち先物	－
短期金融資産	6.9%

※マザーファンド/対純資産総額比

◆運用実績（税引前分配金再投資基準価額の騰落率）

	1ヵ月間	3ヵ月間	6ヵ月間	1年間	3年間	設定来
ファンド	1.27%	4.21%	7.62%	14.11%	13.78%	107.57%
ベンチマーク	1.20%	5.04%	8.29%	15.80%	17.31%	149.58%

※上記の騰落率は、あくまで参考データとする目的で過去の実績を示したものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

◆組入上位国

	国	ファンド	ベンチマーク
1	アメリカ	48.9%	46.9%
2	フランス	8.2%	8.1%
3	イタリア	7.0%	7.4%
4	イギリス	6.2%	5.2%
5	スペイン	4.7%	4.9%
6	ドイツ	3.8%	6.3%
7	オランダ	2.4%	1.5%
8	オーストラリア	2.2%	1.4%
9	ベルギー	2.0%	1.8%
10	カナダ	1.7%	2.0%

※マザーファンド/対純資産総額比
※国にはこれに準ずる地域区分を含みます。

◆通貨別構成比

	通貨	ファンド	ベンチマーク
1	アメリカドル	47.5%	46.9%
2	ユーロ	31.7%	32.2%
3	オフショア人民元	8.7%	8.7%
4	イギリスポンド	5.0%	5.2%
5	カナダドル	1.6%	2.0%
	その他	5.4%	5.0%

※マザーファンド/対純資産総額比

◆組入債券属性

	ファンド	ベンチマーク
平均格付	AA	AA
平均最終利回り	3.75%	3.76%
平均デュレーション	5.82年	6.45年

※マザーファンド
※平均格付とは、マザーファンドが組み入れている債券にかかる格付を加重平均したものであり、当ファンドにかかる格付ではありません。

◆運用の概況

当月の米長期金利は前月から小幅に低下しました。上旬はパウエル米連邦準備制度理事会（FRB）議長の議会証言で市場の利下げ織り込みに対するけん制が見られなかったことや、2月の米サブプライマネジメント協会（ISM）非製造業景況感指数が市場予想を下振れたことなどを受けて、FRBの利下げ観測が高まり、金利は低下基調で推移しました。しかし、中旬にかけて2月の米消費者物価指数（CPI）や米卸売物価指数（PPI）の伸びが市場予想を上回り、インフレの粘着性を示したため、金利は上昇に転じました。下旬にかけては米連邦公開市場委員会（FOMC）が開催され、公表された参加者の政策金利見通し（ドットチャート）が上方修正されたものの、パウエルFRB議長の記者会見が金融緩和に前向きな姿勢であったことを受けて、金利は再び低下基調で推移しました。米長期金利は月末時点で4.20%となりました。

当月の欧州（独）長期金利は前月から低下しました。上旬は米金利の低下に追随したことや、欧州中央銀行（ECB）理事会後に公表された経済予想において物価見通しが下方修正されたことなどから、金利低下が続きました。中旬にかけては米金利の上昇に伴い、欧州金利は上昇基調に転じました。下旬にかけてはＳ＆Ｐグローバルが公表する3月のユーロ圏のHCOB総合購買担当者景気指数（PMI）が発表され、欧州においてサービス業が改善傾向であることが示されたものの、製造業が低迷していることなどを受けて、金利は再び低下しました。月末にかけては欧州の複数の国で2月のCPIが発表されましたが、スペインのコア指数が低下したことを受けて、金利は低下基調で推移しました。欧州（独）長期金利は月末時点で2.30%となりました。

当月の運用については、金利変動リスクの大きさを示すデュレーションは、ベンチマーク対比でやや短めに調整しました。国・地域別配分は、ベンチマーク対比でアメリカ、イギリス等を多め、ドイツ等を少なめとしました。ベンチマーク対比の通貨配分は、前月末との比較ではイギリスポンド等を引き上げ、カナダドル等を引き下げました。

注）当資料は信頼できると思われる情報に基づきニッセイアセットマネジメントにより作成されていますが、ニッセイアセットマネジメントはその正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

生23－3588，投信業務管理G

ニッセイ投資型年金　**組入投資信託の運用レポート**　【基準日】2024年3月29日現在

【特別勘定名】世界公社債型（NP－US）
【投資信託名】ニッセイ／パトナム・米国インカムオープンSA（適格機関投資家限定）

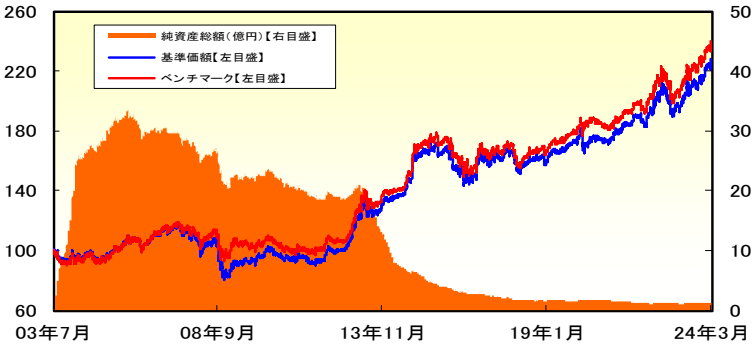
【投資信託委託会社】ニッセイアセットマネジメント株式会社

■当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。
当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
■当資料は、 投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性･完全性を保証するものではありません。
また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
■特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

◆運用の特徴

○ ブルームバーグ米国総合インデックス（円換算ベース）をベンチマークとし、当該ベンチマークを中長期的に上回る収益の獲得を目指します。ブルームバーグは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標およびサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します）またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ米国総合インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。
○ 運用効率向上のため、ファミリーファンド方式を活用し、マザーファンドで現物債券の運用を行います。

◆設定来の運用実績



※上記のグラフは設定月を100として指数化したものです。
※当ファンドの信託報酬率は純資産総額に対し年率0.858%（税抜　年率0.78%）です。
※基準価額の算出にあたっては信託報酬を控除してあります。

◆基準価額・純資産総額

基準価額		22,763円
	前月末比	336円
純資産総額		122百万円

◆組入比率

	組入比率
マザーファンド	100.0%
先物	－
短期金融資産	0.0%
合計	100.0%

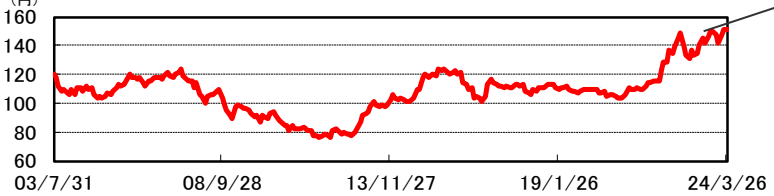
※対純資産総額比

◆資産構成比率

		構成比率
海外債券		95.2%
	うち現物	95.2%
	うち先物	－
短期金融資産		4.8%

※マザーファンド/対純資産総額比

（参考）円／ドル為替レート（対顧客電信売買相場仲値）の推移（単位：円）



2024年3月29日	151.41円

◆運用実績（税引前分配金再投資基準価額の騰落率）

	1ヵ月間	2ヵ月間	3ヵ月間	6ヵ月間	1年間	2年間	3年間	設定来
ファンド	1.50%	2.56%	6.12%	7.45%	15.76%	19.44%	25.96%	127.56%
ベンチマーク	1.57%	2.57%	5.92%	7.22%	15.85%	19.87%	26.92%	139.77%
差異	−0.07%	−0.01%	0.20%	0.23%	−0.09%	−0.43%	−0.96%	−12.21%
為替レート（円／ドル）	0.49%	2.62%	6.75%	1.22%	13.39%	23.71%	36.76%	25.97%

・設定来の騰落率は、設定月末（2003年7月31日）を起点として計算しています。
・ベンチマーク　：　ブルームバーグ米国総合インデックス（円換算ベース）

◆運用の概況

当月の米長期金利は前月から小幅に低下しました。上旬はパウエル米連邦準備制度理事会（FRB）議長の議会証言で市場の利下げ織り込みに対するけん制が見られなかったことや、2月の米サプライマネジメント協会（ISM）非製造業景況感指数が市場予想を下振れたことなどを受けて、FRBの利下げ観測が高まり、金利は低下基調で推移しました。しかし、中旬にかけて2月の米消費者物価指数（CPI）や米卸売物価指数（PPI）の伸びが市場予想を上回り、インフレの粘着性を示したため、金利は上昇に転じました。下旬にかけては米連邦公開市場委員会（FOMC）が開催され、公表された参加者の政策金利見通し（ドットチャート）が上方修正されたものの、パウエルFRB議長の記者会見が金融緩和に前向きな姿勢であったことを受けて、金利は再び低下基調で推移しました。米長期金利は月末時点で4.20%となりました。
残存年限別では、全ての年限において金利は前月末から低下（価格は上昇）しました。
債券種類別指数の騰落率は、投資適格社債、ハイイールド債、モーゲージ証券、エージェンシー債等、国債、ABSの順になりました。
当月の米ドル・円相場は前月から上昇しました。上旬は2月の米ISM非製造業景況感指数が市場予想を下振れたことをきっかけにFRBの利下げ観測が高まったことや、日銀のマイナス金利政策解除への期待が市場で高まったことなどを背景にドル・円は下落しました。中旬は2月の米CPIや米PPIの伸びが市場予想を上回りインフレの粘着性を示したため、利下げ観測が後退したことからドル・円は上昇に転じました。日銀の金融政策決定会合ではマイナス金利政策の解除とイールドカーブ・コントロール（長短金利操作）の撤廃などが決定され、金融政策の引き締めを意識させる内容となりましたが、植田日銀総裁が記者会見において緩和的な金融環境を維持する姿勢を示したことなどを受けてドル・円は上昇しました。月末にかけては財務省による為替介入が意識される中、おおむね横ばい圏で推移しました。月末時点では151.41円（東京市場）と前月末比0.74円のドル高・円安となりました。

■当資料はニッセイアセットマネジメント株式会社が信頼できると思われる情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
■上記の実績・データ等は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。
■上記に示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

ニッセイ投資型年金　**組入投資信託の運用レポート**　【基準日】2024年3月29日現在

【特別勘定名】世界公社債型（NP－US）
【投資信託名】ニッセイ／パトナム・米国インカムオープンSA
（適格機関投資家限定）

【投資信託委託会社】
ニッセイアセットマネジメント
株式会社

■当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。
当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
■当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。
また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
■特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

◆債券組入上位銘柄

	銘柄	債券種別等※1	償還日	クーポン	格付け	組入比率※2
1	アメリカ国債	国債	2042年8月15日	2.75%	AAA	6.0%
2	ジニーメイ	モーゲージ証券	2054年4月1日	3.00%	AAA	4.2%
3	アメリカ国債	国債	2028年2月15日	2.75%	AAA	4.2%
4	アメリカ国債	国債	2026年9月30日	1.63%	AAA	3.9%
5	ファニーメイ	モーゲージ証券	2054年4月1日	2.00%	AAA	3.8%
6	ファニーメイ	モーゲージ証券	2056年6月1日	3.50%	AAA	3.5%
7	アメリカ国債	国債	2028年2月29日	1.13%	AAA	3.0%
8	アメリカ国債	国債	2051年2月15日	1.88%	AAA	2.6%
9	ジニーメイ	モーゲージ証券	2049年3月1日	4.50%	AAA	1.9%
10	ファニーメイ	モーゲージ証券	2050年12月1日	2.50%	AAA	1.6%

※1　債券種別等は、投資対象比率表における分類を表します。　※2　マザーファンド／対純資産総額比（短期運用資産として保有している証券を除きます。）

◆投資対象比率

種別	ファンド	ベンチマーク
米国国債等	22.8%	45.5%
モーゲージ証券	40.0%	27.7%
投資適格社債	30.0%	25.0%
ハイイールド債	0.4%	－
ABS	3.4%	0.5%
キャッシュ等	3.4%	－

※マザーファンド/対外貨建資産総額比

◆ポートフォリオ特性

	ファンド	ベンチマーク
平均格付※1	AA	AA
最終利回り※2	4.82%	4.84%
デュレーション(年)※3	6.03	5.99
組入銘柄数	321	－

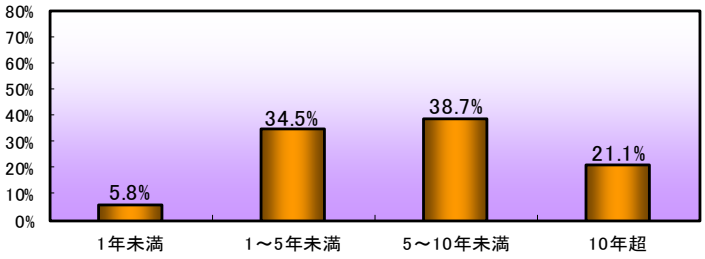
※1. 平均格付　：マザーファンドが組み入れている債券にかかる格付を加重平均したものであり、当ファンドにかかる格付ではありません。
※2. 最終利回り　：満期までの保有を前提とすると、債券の購入日から償還日までに入ってくる受取利息や償還差損益(額面と購入価額の差)等の合計額が投資元本に対して1年当りどれくらいになるかを表す指標です。
※3. デュレーション　：債券投資におけるリスク度合いを表す指標の一つで、金利変動に対する債券価格の反応の大きさ(リスクの大きさ)を表し、デュレーションが長い程、債券価格の反応は大きくなります。

◆格付分布

格付	ファンド	ベンチマーク
AAA格	61.9%	73.2%
AA格	6.0%	4.6%
A格	12.4%	11.6%
BBB格	19.4%	10.6%
BB格以下	0.3%	－

※マザーファンド/対外貨建資産総額比

◆残存年数分布



※マザーファンド/対外貨建資産総額比

◆マーケットにおける債券セクター毎の指標の月間騰落率

区　分	騰落率	コメント
米国国債	0.64%	当月は、パウエルFRB議長の議会証言で市場の利下げ織り込みに対するけん制が見られなかったことを受けて利下げ観測が高まり、金利が低下したことなどから、全ての債券種類において価格が上昇しました。
エージェンシー債等	0.76%	
モーゲージ証券	1.06%	
投資適格社債	1.29%	
ハイイールド債	1.18%	
ABS	0.49%	

※　ブルームバーグ米国総合インデックスの各セクター毎の月間騰落率。
ただし、ハイイールド債の騰落率についてはブルームバーグ・米国ハイイールド・インデックスの騰落率を使用。

■当資料はニッセイアセットマネジメント株式会社が信頼できると思われる情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
■上記の実績・データ等は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。
■上記に示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

ニッセイ投資型年金　**組入投資信託の運用レポート**　【基準日】2024年3月29日現在

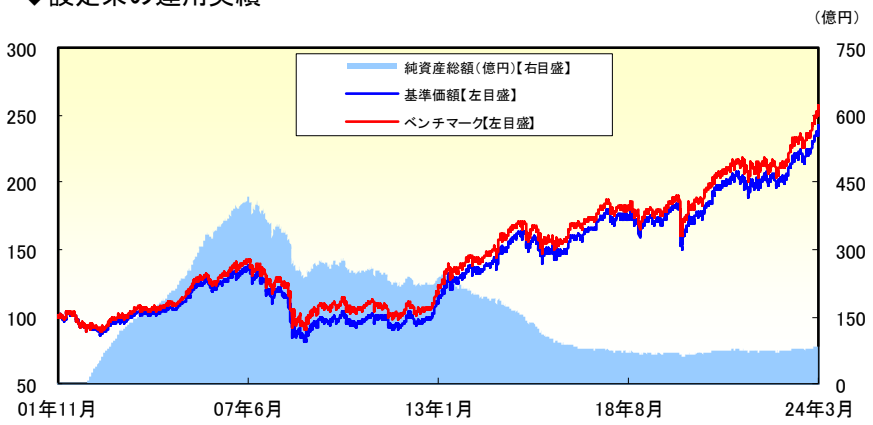
【特別勘定名】バランス型（NP－50）
【投資信託名】ニッセイ／パトナム・グローバルバランス（標準型）SA
（適格機関投資家限定）

【投資信託委託会社】
ニッセイアセットマネジメント
株式会社

■当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。
当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
■当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。
また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
■特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

・主な投資対象　……　主としてマザーファンドを通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、短期金融資産に投資します
・ベンチマーク　……　各投資対象に定められたベンチマークを基準資産配分の比率にて按分した合成ベンチマーク
・目標とする運用成果　……　中長期的に各投資対象に定められたベンチマークを上回る投資成果をめざします

◆設定来の運用実績



注）上記のグラフは設定日を100として、指数化したものです。
当ファンドの信託報酬率は純資産総額に対し年率0.715%（税抜　年率0.65%）です。
基準価額の算出にあたっては信託報酬を控除してあります。

◆基準価額・純資産

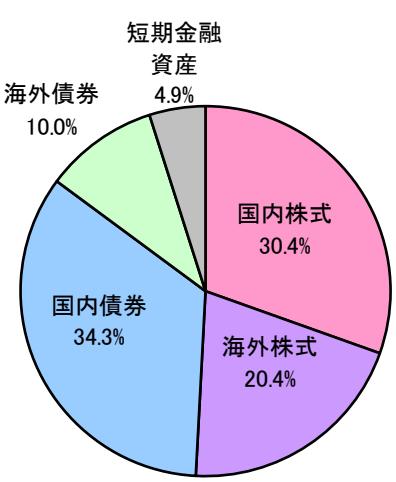
基準価額	24,147円
前月末比	484円
純資産総額	83億円

◆運用実績（税引前分配金再投資基準価額の騰落率）

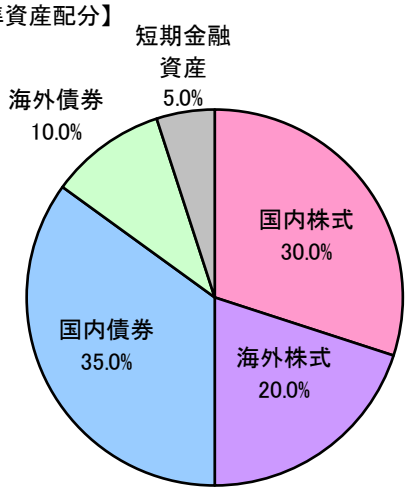
	1ヵ月間	3ヵ月間	6ヵ月間	1年間	3年間	設定来
ファンド	2.05%	7.98%	9.92%	18.12%	23.02%	141.47%
ベンチマーク	1.90%	8.39%	10.88%	19.26%	24.69%	156.09%
差異	0.15%	−0.41%	−0.96%	−1.14%	−1.67%	−14.62%

◆アセットアロケーション（%）

【実績】



【基準資産配分】



■当資料はニッセイアセットマネジメント株式会社が信頼できると思われる情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
■上記の実績・データ等は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。
■上記に示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

生23－3588，投信業務管理G

ニッセイ投資型年金　**組入投資信託の運用レポート**　【基準日】2024年3月29日現在

【特別勘定名】バランス型（NP－50）
【投資信託名】ニッセイ／パトナム・グローバルバランス（標準型）SA
（適格機関投資家限定）

【投資信託委託会社】
ニッセイアセットマネジメント
株式会社

■当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。
当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
■当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。
また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
■特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

各マザーファンドの組入状況

ニッセイ国内株式マザーファンド

◆騰落率

	1ヵ月間	3ヵ月間	6ヵ月間	1年間	3年間	設定来
マザーファンド	4.16%	13.12%	12.59%	32.22%	45.90%	107.22%
ベンチマーク	4.44%	18.14%	20.55%	41.34%	52.53%	152.40%
差異	−0.28%	−5.02%	−7.96%	−9.12%	−6.63%	−45.18%

・設定来の騰落率は、設定月末（2000年1月31日）を起点として計算しています。
・ベンチマーク　：　ＴＯＰＩＸ（東証株価指数）（配当込み）

◆組入上位10業種

	業種	ファンド	ベンチマーク
1	電気機器	17.4%	17.4%
2	輸送用機器	10.6%	9.5%
3	サービス業	8.3%	4.5%
4	化学	8.1%	5.7%
5	銀行業	7.2%	7.4%
6	情報・通信業	6.5%	7.3%
7	卸売業	6.4%	7.4%
8	陸運業	5.2%	2.5%
9	小売業	4.7%	4.2%
10	医薬品	3.8%	4.3%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

◆組入上位10銘柄　（組入銘柄数：67銘柄）

	銘柄	業種	ファンド	ベンチマーク
1	トヨタ自動車	輸送用機器	4.8%	5.3%
2	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	3.4%	2.4%
3	ソニーグループ	電気機器	3.3%	2.3%
4	日本電信電話	情報・通信業	3.1%	1.4%
5	日立製作所	電気機器	3.0%	1.7%
6	三菱商事	卸売業	2.9%	1.8%
7	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	2.7%	1.6%
8	マブチモーター	電気機器	2.2%	0.0%
9	花王	化学	2.1%	0.3%
10	三菱電機	電気機器	2.0%	0.7%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

■ＴＯＰＩＸ（東証株価指数）の商標に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」といいます）に帰属します。
■JPXはＴＯＰＩＸの内容の変更、公表の停止または商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。
■JPXはＴＯＰＩＸの指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対して責任を負いません。

ニッセイ／パトナム・海外株式マザーファンド

◆騰落率

	1ヵ月間	3ヵ月間	6ヵ月間	1年間	3年間	設定来
マザーファンド	3.85%	20.96%	29.83%	49.89%	72.35%	421.17%
ベンチマーク	4.14%	15.80%	22.77%	43.42%	77.56%	517.95%
差異	−0.29%	5.16%	7.06%	6.47%	−5.21%	−96.78%

・設定来の騰落率は、設定月末（2000年1月31日）を起点として計算しています。
・ベンチマーク　：　MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）

◆組入上位10業種

	業種	ファンド	ベンチマーク
1	情報技術	27.1%	24.2%
2	ヘルスケア	18.0%	12.3%
3	金融	16.3%	15.5%
4	資本財・サービス	10.2%	10.5%
5	一般消費財・サービス	9.7%	10.1%
6	素材	5.4%	3.9%
7	生活必需品	5.0%	6.6%
8	公益事業	3.4%	2.5%
9	コミュニケーション・サービス	2.5%	7.5%
10	不動産	2.4%	2.2%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。

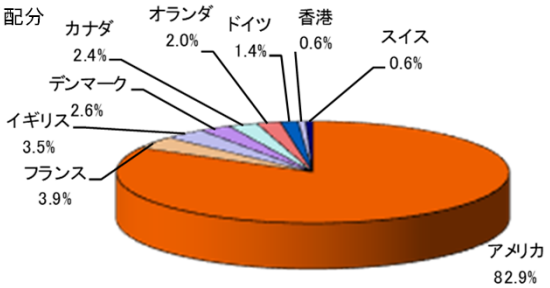
■MSCIコクサイ・インデックスはMSCI　Inc.の財産です。
■業種はGICS分類(セクター)によるものです。
なお、GICSに関する知的財産所有権はＳ＆PおよびMSCI　Inc.に帰属します。

◆組入上位10銘柄　（組入銘柄数：62銘柄）

	銘柄	国	業種	比率
1	マイクロソフト	アメリカ	情報技術	4.8%
2	エヌビディア	アメリカ	情報技術	4.7%
3	アップル	アメリカ	情報技術	4.6%
4	アマゾン・ドット・コム	アメリカ	一般消費財・サービス	3.8%
5	ウォルマート	アメリカ	生活必需品	2.9%
6	ボストン・サイエンティフィック	アメリカ	ヘルスケア	2.9%
7	インガソール・ランド	アメリカ	資本財・サービス	2.6%
8	ビザ	アメリカ	金融	2.5%
9	イーライリリー・アンド・カンパニー	アメリカ	ヘルスケア	2.2%
10	コンステレーション・エナジー	アメリカ	公益事業	2.2%

・比率は現物株式評価額に対する割合です。
・国にはこれに準ずる地域区分を含みます。以下同じです。

◆国別配分



・比率は現物株式評価額に対する割合です。

■当資料はニッセイアセットマネジメント株式会社が信頼できると思われる情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
■上記の実績・データ等は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。
■上記に示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

ニッセイ投資型年金

組入投資信託の運用レポート

【基準日】2024年3月29日現在

【特別勘定名】バランス型（NP－50）
【投資信託名】ニッセイ／パトナム・グローバルバランス（標準型）SA
（適格機関投資家限定）

【投資信託委託会社】
ニッセイアセットマネジメント
株式会社

■当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。
当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
■当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性・完全性を保証するものではありません。
また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
■特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

各マザーファンドの組入状況

ニッセイ国内債券マザーファンド

◆騰落率

	1ヵ月間	3ヵ月間	6ヵ月間	1年間	3年間	設定来
マザーファンド	−0.15%	−0.61%	0.30%	−2.21%	−4.47%	38.32%
ベンチマーク	−0.14%	−0.57%	0.33%	−2.47%	−5.39%	35.77%
差異	−0.01%	−0.04%	−0.03%	0.26%	0.92%	2.55%

・設定来の騰落率は、設定月末（2000年1月31日）を起点として計算しています。
・ベンチマーク　：　NOMURA-BPI国債インデックス

◆組入種別

種別	ファンド	ベンチマーク
国債	94.0%	100.0%
地方債	−	−
政府保証債	−	−
財投機関債等	−	−
金融債	−	−
事業債	−	−
円建外債	−	−
MBS	−	−

・比率は純資産総額に対する割合です。

■「NOMURA-BPI」は野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社が公表している指数で、同社の知的財産です。同社は、当ファンドの運用成果等に関し、一切責任ありません。

◆組入上位10銘柄　（組入銘柄数：127銘柄）

	銘柄	種別	利率	償還日	比率
1	第457回　利付国債(2年)	国債	0.10%	2026/2/1	7.2%
2	第146回　利付国債(5年)	国債	0.10%	2025/12/20	5.0%
3	第346回　利付国債(10年)	国債	0.10%	2027/3/20	4.8%
4	第373回　利付国債(10年)	国債	0.60%	2033/12/20	3.4%
5	第367回　利付国債(10年)	国債	0.20%	2032/6/20	3.0%
6	第187回　利付国債(20年)	国債	1.30%	2043/12/20	3.0%
7	第24回　物価連動国債(10年)	国債	0.10%	2029/3/10	2.8%
8	第365回　利付国債(10年)	国債	0.10%	2031/12/20	2.5%
9	第351回　利付国債(10年)	国債	0.10%	2028/6/20	2.4%
10	第147回　利付国債(20年)	国債	1.60%	2033/12/20	2.1%

・比率は純資産総額に対する割合です。

◆利回り・デュレーション

	ファンド	ベンチマーク
最終利回り	0.69%	0.70%
デュレーション（年）	9.14	9.28

ニッセイ／パトナム・海外債券マザーファンド

◆騰落率

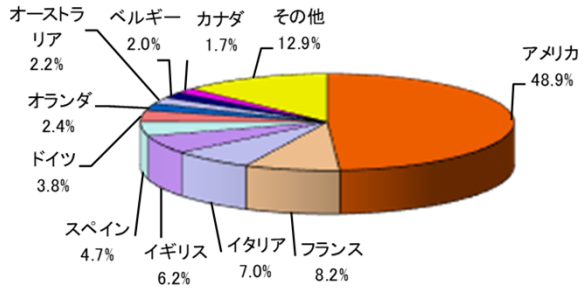
	1ヵ月間	3ヵ月間	6ヵ月間	1年間	3年間	設定来
マザーファンド	1.34%	4.44%	8.09%	15.10%	16.79%	250.10%
ベンチマーク	1.27%	4.45%	8.11%	15.05%	16.82%	256.81%
差異	0.07%	−0.01%	−0.02%	0.05%	−0.03%	−6.71%

・設定来の騰落率は、設定月末（2000年1月31日）を起点として計算しています。
・ベンチマーク　：　FTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算ベース）

◆利回り・デュレーション

	ファンド	ベンチマーク
最終利回り	3.75%	3.76%
デュレーション（年）	5.82	6.45

◆国別配分



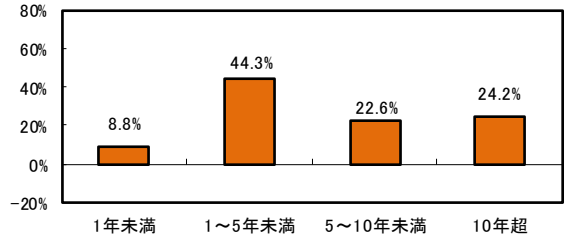
・比率は純資産総額に対する割合です。

◆組入上位10銘柄　（組入銘柄数：123銘柄）

	銘柄	種別	利率	償還日	国	比率
1	アメリカ国債	国債	3.13%	2028/11/15	アメリカ	6.6%
2	アメリカ国債	国債	2.75%	2042/8/15	アメリカ	6.3%
3	アメリカ国債	国債	2.63%	2026/1/31	アメリカ	5.2%
4	アメリカ国債	国債	2.63%	2027/5/31	アメリカ	4.9%
5	アメリカ国債	国債	1.38%	2026/8/31	アメリカ	4.5%
6	アメリカ国債	国債	2.00%	2025/2/15	アメリカ	4.1%
7	イタリア国債	国債	6.50%	2027/11/1	イタリア	2.8%
8	アメリカ国債	国債	1.13%	2031/2/15	アメリカ	2.8%
9	アメリカ国債	国債	2.38%	2049/11/15	アメリカ	2.8%
10	イギリス国債	国債	2.00%	2025/9/7	イギリス	2.7%

・比率は純資産総額に対する割合です。
・国にはこれに準ずる地域区分を含みます。以下同じです。

◆残存別組入比率



・1年未満の組入比率には、キャッシュを含みます。

■FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCの開発したものです。

■当資料はニッセイアセットマネジメント株式会社が信頼できると思われる情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
■上記の実績・データ等は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。
■上記に示された意見などは、当資料作成日現在の見解であり、事前の連絡無しに変更される事もあります。

生23－3588，投信業務管理G

ニッセイ投資型年金

組入投資信託の運用レポート

【基準日】2024年3月29日現在

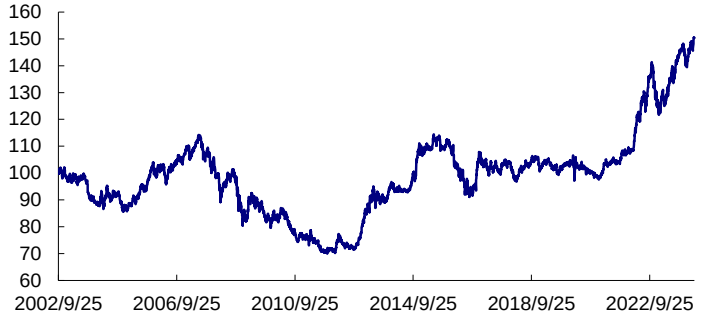
【特別勘定名】外国マネー型（GS－US）
【投資信託名】米ドル・マネー・ファンドVA

【投資信託委託会社】
ゴールドマン・サックス・
アセット・マネジメント株式会社

■当資料は、ニッセイ投資型年金の特別勘定が主たる投資対象とする投資信託について運用状況等を開示するための資料です。
当資料で開示される投資信託の運用状況等は、あくまで参考情報であり、お客様が直接投資信託を購入・保有するものではありません。
■当資料は、投資信託委託会社からの運用報告を日本生命が提供するものであり、日本生命がその正確性･完全性を保証するものではありません。
また、当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
■特別勘定の運用状況等については、「特別勘定の運用概況」をご覧ください。

基準日 2024年3月29日

設定来の実績:（設定日 2002年9月25日）



注）上記のグラフは基準価額（信託報酬控除後、課税前分配金再投資）を設定日を100として指数化した実績です。

騰落率

	実績
過去1ヵ月	0.88%
過去2ヵ月	3.32%
過去3ヵ月	7.85%
過去6ヵ月	3.36%
過去1年	17.85%
過去2年	30.68%
過去3年	43.23%
設定来	50.41%

注）課税前分配金込みの基準価額の騰落率です。

基準価額	150.41
純資産総額	0.05億円

注）上記の基準価額は、設定日を100として指数化したものです。

組入比率

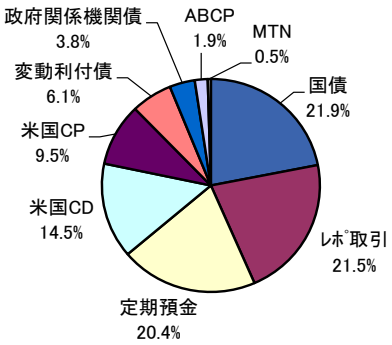
組入比率	組入比率
ゴールドマン・サックス・US$・リキッド・リザーブズ・ファンド	99.5%
現金等	0.5%
合計	100.0%

＜ご参考 ： 本ファンドの主な投資対象＞
ゴールドマン・サックス・US$・リキッド・リザーブズ・ファンド

ファンド情報

基準価額（NAV）	14,101.59	米ドル
純資産総額	36,263	百万ドル
加重平均残存期間	51	日

資産配分



格付け別組入れ比率

格付け	
A-1+ / P-1	36.4%
A-1 / P-1	60.1%
その他	3.5%

注）本ファンドは公社債など値動きのある証券（外国証券には為替リスクもあります）に投資し、基準価額は変動します。したがって元金が保証されているものではありません。本資料に記載された過去の運用実績に関する数値データは将来の結果をお約束するものではありません。騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。ポートフォリオの内容は市場動向を勘案して随時変更されます。

生23－3588，投信業務管理G